



NEWS RELEASE

2022年6月23日

各位

株式会社フォーバル

佐賀県の令和4年度 「DXアクセラレータ事業（非製造業部門）」業務を受託！ ～伴走型でDXに関する企業の自立を支援～

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小企業のDXアドバイザーのリーディング・プレーヤーである株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、佐賀県の令和4年度「DXアクセラレータ事業（非製造業部門）」業務を受託しました。

佐賀県のDXアクセラレータは、県内企業に対して伴走しながら、当該企業の経営課題の整理やその解決への取り組みの企画立案を支援し、実現への体制整備などを促すことで、最終的には企業自らが自走してDXを進めることができるように取り組むとともに、このようなプロセスを経て県内企業がDXに取り組む様子を、佐賀県産業スマート化センター（以下「スマート化センター」）のホームページ等で公開していくことによって、他企業への普及啓発を図ることを目的としています。

フォーバルは、「経営革新等支援機関」「情報処理支援機関(スマートSMEサポーター)」として全国の中小企業に対する伴走型経営コンサルティング（次世代経営コンサルティング）を提供しています。

また、経済産業省より「DX認定制度認定事業者」に認定され中小企業のDX推進に取り組んでいるほか、名古屋市の「ナゴヤ・スクール・イノベーション事業」や山口県の「ジテック・オープンイノベーション」、愛媛県の「令和4年度ものづくり企業新展開支援事業」への参画、デジタル庁の「GIGAスクール構想についてのアンケート」の分析事業者として参加するなど、国や自治体の多くの取り組みを支援してきました。

フォーバルは今回、佐賀県の令和4年度「DXアクセラレータ事業（非製造業部門）」業務を受託し、以下の業務等を行います。

- 伴走支援業務
 - 現状認識と経営課題の整理
 - DXに関する目標設定と実現計画の作成
 - 計画遂行のためのDX推進体制構築
 - ITツール導入支援
 - ITツール導入後のフォロー
- 事例執筆業務
- 本事業に係る管理業務と各所との連携
- スマート化センターの広報支援

フォーバルは、今後も積極的に地方創生を支援し社会に貢献していく方針です。

フォーバルについて

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小企業のDXアドバイザーのリーディング・プレーヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・中堅企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

フォーバル
グループ広報戦略室
水野 博之、萩原 啓一、空 義博
TEL：03-6825-3407